

18: ドナー別(血縁・非血縁)・移植細胞ソース別(骨髄・末梢血・さい帯血)による移植成績

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 諫田 淳也	京都大学医学部附属病院	血液内科
吾郷 浩厚	松江赤十字病院	血液内科
熱田 由子	日本造血細胞移植データセンター	
今井 陽俊	小樽市立病院	血液内科
内田 直之	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
加藤 光次	九州大学病院	血液・腫瘍・心血管内科
加藤 俊一	東海大学医学部附属病院	小児科・細胞移植再生医療科
神田 善伸	自治医科大学附属病院・附属さいたま医療センター	血液科
鋤塚 八千代	名古屋大学医学部附属病院	先端医療開発部 クリニカルデータ品質管理部門
小林 武	がん・感染症センター 都立駒込病院	血液内科
澤 正史	安城更生病院	血液・腫瘍内科
角南 一貴	独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター	血液内科
瀬尾 幸子	獨協医科大学病院	血液・腫瘍内科
田中 正嗣	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液内科
谷口 修一	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液科
田淵 健	がん・感染症センター 都立駒込病院	小児科
塚田 信弘	日本赤十字社医療センター	血液内科
寺倉 精太郎	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
永田 泰之	浜松医科大学	血液内科
西脇 聡史	名古屋大学医学部附属病院	先端医療・臨床研究支援センター
藤田 直人	広島赤十字・原爆病院	小児科
松野 良介	関西医科大学附属病院	小児科
松本 公一	国立成育医療研究センター	小児がんセンター
三田村 真	ノバ・バイオメディカル株式会社	
宮村 耕一	名古屋第一赤十字病院	血液内科
森島 泰雄	愛知医科大学 / 中部さい帯血バンク	造血細胞移植振興寄附講座
薬師神 公和	神戸大学医学部附属病院	腫瘍・血液内科
渡邊 修大	名鉄病院	小児科
石山 謙	金沢大学附属病院	血液内科
木村 文彦	防衛医科大学校病院	血液内科
長藤 宏司	久留米大学病院	血液・腫瘍内科
屋部 登志雄	日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	検査部検査開発課

今橋 伸彦	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	血液内科
南谷 泰仁	京都大学医学部	腫瘍生物学講座
後藤 守孝	東京医科大学病院	血液内科
小沼 貴晶	東京大学医科学研究所附属病院	造血細胞移植チーム
宮尾 康太郎	安城更生病院	血液・腫瘍内科
栗田 尚樹	筑波大学附属病院	血液内科
稲本 賢弘	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
小林 真一	防衛医科大学校病院	血液内科
河村 浩二	鳥取大学医学部附属病院	血液内科
小松 恒彦	帝京大学ちば総合医療センター	血液内科
大屋敷 一馬	東京医科大学病院	血液内科
加藤 啓輔	茨城県立こども病院	小児専門診療部 小児血液腫瘍科
河野 健太郎	独立行政法人地域医療機能推進機構 九州病院	血液内科・腫瘍内科
平川 経晃	聖マリアンナ医科大学病院	血液・腫瘍内科
藤原 慎一郎	自治医科大学附属病院	無菌治療部/血液科
稲垣 二郎	北九州市立八幡病院	小児科
徳永 雅仁	公益財団法人慈愛会 今村総合病院	血液内科
後藤 辰徳	名古屋第一赤十字病院	血液内科
小林 彩香	防衛医科大学校病院	血液内科
柴崎 康彦	新潟大学医歯学総合病院	高密度無菌治療部・血液内科
田上 晋	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
林 裕美	京都大学医学部附属病院	血液内科
平山 雅浩	三重大学医学部附属病院	小児科
渡邊 瑞希	京都大学医学部附属病院	血液内科
新家 裕朗	福井大学医学部附属病院	血液・腫瘍内科
安藤 太基	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液内科
岡田 陽介	防衛医科大学校病院	血液内科
加藤 せい子	東京大学医科学研究所附属病院	造血細胞移植チーム
竹内 裕貴	安城更生病院	血液・腫瘍内科
藤野 貴大	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
光吉 貴哉	京都大学大学院医学研究科	血液腫瘍内科学
碓井 喜明	愛知県がんセンター研究所	がん情報・対策研究分野
岡部 基人	東京大学医科学研究所附属病院	血液腫瘍内科
片岡 圭亮	慶應義塾大学医学部	内科学(血液)
後藤 実世	愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院	血液・腫瘍内科
田野島 玲大	横浜市立大学附属病院	次世代臨床研究センター/小児科
横田 裕史	安城更生病院	血液・腫瘍内科
岩崎 惇	京都大学大学院医学研究科	血液・腫瘍内科学
和田 典也	神戸市立医療センター中央市民病院	血液内科

2. 会議開催記録(2020年1月-12月)

日時	場所	会議内容

3. メーリングリストによる意見交換（メーリングリスト開設から 2020年12月末時点まで）

（ 760 ）回

4. WGの今後の活動方針・抱負など

①積極的に他のWGに共同研究を提案する ②海外との共同研究を積極的に進める ③移植ソースの適切な供給体制を整えるため提供機関との共同研究を進める という3つの行動目標のもとに活動をしています。
当WGから、一つでも有用なエビデンスを生み出せるように、努力いたします。